

議事録

1. 件名： 静的機器等の衝撃応答試験に係る市場調査
2. 日時： 令和 4 年 2 月 1 日(火) 16:00～17:15
3. 場所： 原子力規制庁 15 階会議室(web 会議)
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野統括技術研究調査官、石田技術計画専門職、高松技術参与、吉村技術参与、藤原技術研究調査官、永井技術研究調査官

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ リードエンジニア 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 技師 1 名

原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ 1 名
原子力技術本部 原子力事業開発部 事業開発グループ 技師 1 名

株式会社日立製作所
原子力・発電制御システム本部 原子力制御システム設計部 主任技師 1 名
原子力・発電制御システム本部 原子力制御システム設計部 技師 1 名
原子力・発電制御システム本部 原子力制御システム設計部 企画員 1 名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、令和 2 年度から東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究」を実施している。本共同研究の実施項目の一つとして、衝撃力に対する設備の耐衝撃性を把握するため研究を実施している。当部門では、本共同研究の一環として静的機器の衝撃応答に係る研究を実施しており、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し、供試体設計及び予備解析を行っている。今後、静的機器に対する加振試験及び応答解析を実施することとしており、市場調査を実施した。

内容は下記のとおり。

- ① 試験対象静的機器の詳細な構造等を確認し、予想される衝撃応答に関して議論した。
- ② 応答解析手法について確認した。
- ③ 高速度カメラにより振動状況を撮影することとした。
- ④ 解析モデルの取り扱いについて確認した。

6. その他

特になし